



■1月19日(土) 10:00~12:00

『第11回 ヨシ刈りボランティア』

- ◆場 所:草津市下物町(おろしも)
- ◆参加者:80人(地元自治会の皆様、びわ湖エコアイデア倶楽部
パナソニックエコリレージャパン、パナソニック松愛会他)
- ◆主 催:草津ヨシ松明まつり実行委員会、N.W.G.C(ノース・ウインド・ジェネレイトクラブ)
- 協 賛:滋賀県、草津北部まちづくり協議会、(財)淡水環境保全財団



【集合写真】



【パナソニックエコリレーの皆様】



【開会式の様子】



【倶楽部理事長 山口さん挨拶】



【実行委員会本間委員長の挨拶】



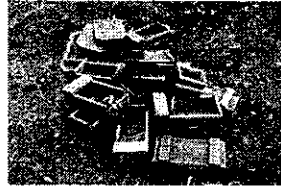
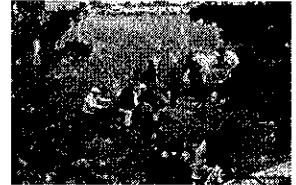
【N. W. G. C畑さんと淡水環境保全財団】



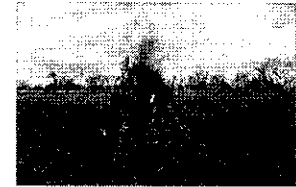
【ヨシ刈りの全景】



【一斉にヨシ刈りの開始です】



【ぬかるみを歩くための下駄】



【火入れ】



「ヨシでびわ湖を守るネットワーク」の皆様へ 西の湖 ヨシ刈りボランティアのご案内！

西の湖ヨシ刈りボランティア(2回実施)

主催：ヨシでびわ湖を守るネットワーク
東近江水環境自治協議会

開催日時 第一弾：2月2日(土) 10:00(開会)～12:30

第二弾：2月16日(土) 10:00(開会)～12:30

場所：近江八幡市安土町下豊浦

集合時間：10:00までに現地集合(地図参照)

※※B&G海洋センターに集合願います。

駐車場有(出来るだけ乗り合わせでお願いします。)

持ち物：軍手・長靴・雨具・カマ(ある人は)

服装：暖かい作業の出来る服装

温かいトシ汁を
用意して頂いています!!



多くの仲間と貴重なヨシ原を守り続けましょう！

悪天の場合問合せ先：090-3464-0268(中島)

090-1582-5844(太田)

昨年のように



西ノ湖ヨシ刈り体験

西ノ湖ヨシ刈り体験ボランティアー西ノ湖に生殖するヨシ、ヨシの保全と活用、水辺の環境や景観をまもる活動としてヨシ刈りを今年も実施いたします。ヨシを刈ることによって水の浄化、二酸化炭素を吸収し酸素を地球に還元します。親子で体験してください。

自然の中で、自然について、自然のために、

日時 2019年2月17日(日曜日)

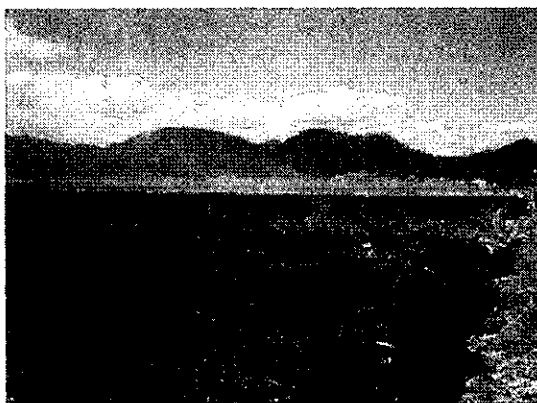
集合場所 安土B&G海洋センター駐車場

午前9時集合～12時終了 小雨決行

*申込み不要、鎌等は主催者が準備します。

持ち物 軍手、 防寒対策、 厚底の靴、 タオル、 水筒及び軽食等
各自必要と思われる物は持参して下さい。

作業後にはブタ汁を食して下さい



主催 東近江水環境自治協議会

問合先 0748-46-2052 (安居) 0748-32-2792 (丹波)

協力 東近江環境保全ネットワーク
近江八幡市水と緑の環境ネットワーク

工芸体験! 農村民泊! 温泉! 七島七不思議巡り!

来て、見て、感じる! 世界農業遺産をめぐる モニターツアー

4日間

3泊4日(現地)泊・船中2泊 添乗員同行

■旅行代金 お一人様(大人・小人同額)

2019

2/28(木)

出発

20,000円

※国東半島宇佐地域世界農業遺産ツアー助成費が適用されています。

伝統的な農業 農法を支える
クヌギとため池

日本一の生産量を誇る原木乾しいたけ

伝統的な農業・農法が世界に認められた国東半島宇佐地域。
価値あるこの地域の魅力を思いっきり感じよう!

世界農業遺産って、何?
伝統的な農業や文化、風景、景観、生き物の多様性を守るために、国際
連合食糧農業機関(FAO)が認定する「世界農業遺産(GIAHS)」。
日本では国東半島宇佐地域を含め11カ所しかありません。



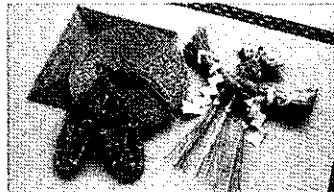
農村民泊

国東で生活されている方のお宅にホームステイ。
(個室はございません。男女別相部屋)



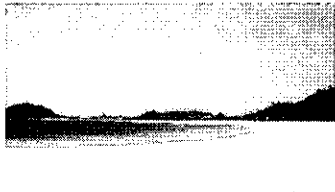
田染荘(たしぶのしょう)

千年前と変わらない美しい景観が今も残る田染
荘小竈。国の重要文化的景観に指定されました。



七島蘭学舎(しちとういがかくしゃ)

日本で唯一、国東地方だけで生産されている
七島蘭(しちとうい)について学ぼう。
藍の材料となる七島藍を使って工芸体験をし、
作品をお土産として持ち帰ろう。



姫島(ひめしま)

2013年に「火山が生み出した神秘的島」をテ
ーマとしてジオパークに認定。
神秘的な色濃く残す歴史や文化、人々の暮らし
に触れよう。



別府鉄輪温泉

夢たまで管で温泉入浴



国東半島 宇佐地域

旅行日程表	行	種	宿泊	食料
2/28(木)	さんふらわあターミナル(大阪)第1ターミナル	19:05発	船中泊	
	〜フェリーさんふらわあにて別府〜			
3/1(金)	〜別府観光港 06:55着 = 湯けむり展望台 = 大分農業文化公園(世界農業遺産について講話&散策) = 循環型農林水産業 世界農業遺産を巡る(田染荘散策 ガイド同行) = 路餐(昼食) = 富貴寺(参拝) = ヤクルトヘルスフーズ街 = ステイ先のご家族と合流		国東市 農村民泊	
3/2(土)	ステイ先 = 伊美港〜姫島港... 姫島ジオパーク見学とつきつね踊りお面作り体験... 姫島港〜伊美港 = 旭日地区(ため池めぐり) = 七島蘭作り体験 = 別府「夢たまで管」(温泉入浴) = 別府観光港 19:35発		船中泊	
	〜フェリーさんふらわあにて大阪〜			
3/3(日)	〜さんふらわあターミナル(大阪)第1ターミナル	07:35着		

フェリー 料金等	基本船室	ツーリスト	ツーリストベッド	ツーリストベッド	ファースト
基本船室 ツーリスト (相部屋)	3,000円UP	ツーリストベッド (2名利用)	6,000円UP (3〜4名利用)	ツーリストベッド (2名利用)	9,000円UP (3〜4名利用)
			5,000円UP		8,000円UP

【旅行代金に含まれるもの】 ●往復フェリー代(ツーリスト船室利用) ●お食事(朝食1回・昼食2回・夕食1回)
●温泉入浴1回 ●現地宿泊代 ●入場料 ●現地バス代(利用/バス会社:大分交通) ●バスガイド代
●添乗員経費 ●カーヒール、諸税 ※なお、追加飲食及びこれに伴う諸経費については各船室にてお支払いください。
※ステイ先のご家庭と集合地点の間の乗用車移動区間に関して、任意の同乗者対人賠償保険無制限に加入して
おります。※3月1日、国東B&G(滞在先家族との合流地点)〜3月2日、伊美港(解散地点)までは(一社)国東市
観光協会グリーンツーリズム主催となります。
◎最少催行人員:15名 ◎添乗員:同行 ◎申込締切:2019年2月8日(金)
◎船室に限りがございますので、お早めにお申し込みください。

お申し込み前にお読みください ご旅行条件書(一部重要事項抜粋)

●最少催行人数/大人15名(各旅行条件)お申し込み方法 ●ご予約は必ずお電話にてお申し込みください(出発の5営業日
前まで)。旅行契約の成立 ●旅行代金の全額を当社にお支払いいただきます。旅行代金に含まれるもの ●本行程表をご
参照ください。お客さまのご都合により、一部利用されなくてもよい場合がございます。旅行代金に含まれるもの ●前記第
4項の他は旅行代金に含まれません。その一部を明示いたします。◎電報、電話、旅代などの個人的な消費。◎現地の交通
料、表示以外の交通費 ●お申し込み後お客さまの都合で旅行を取り消される場合は、旅行費用全額について、おとり
びにつき下記の取り消し料をいただきます。(旅行開始日より記載いたします。) ●旅行される方の都合で、旅行内容を変更され
た場合も費用はできませんのでご了承ください。◎免状事項 ●火災、同乗者など、不可抗力の事由によって生じた損害
。◎お客さまの法令または公序良俗に反する行為によって生じた損害。◎乗船喫煙等、当社以外の責めによって生じた損害
。◎その他 ●上記以外の事項については弊社によります。◎ご出発 ●運送物の運送変更や時刻変更により、旅程、費用の変
更があります。●当スケジュールは、交通機関の都合および現地事情により催行内容等が変更される場合もございま
すので予めご了承ください。●交通状況等により催行が滞りまたは中止された場合でも、解散場所からご自宅までの交通費につ
きましては、お客さま負担とさせていただきます。当パンフレットの内容は、平成30年12月現在を基準としています。

取消料率	出発日の 21日前まで	20日〜9日前	7日〜2日前	出発日の前日	当日の出発前 までの取消	旅行開始後の取消 又は無連絡不参加
	無料	20%	30%	40%	50%	100%

※ご旅行条件の詳細を記載した書面をお渡します。確認の上お申し込みください。

旅行企画・実施 お申し込み・お問い合わせは

さんふらわあトラベル株式会社

【本社営業部】

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目2番2-1200号(大阪駅前第2ビル12階28-1号)

TEL.06-6344-8521 FAX.06-6344-8528

■営業/月曜〜金曜 9:45〜17:30 ■休日/土・日・祝日

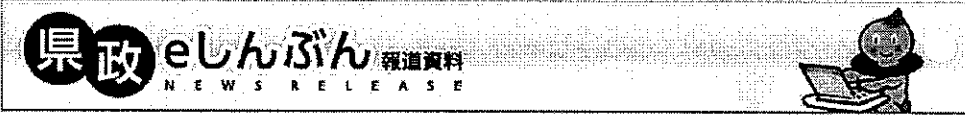
http://www.ferry-sunflower.co.jp/travel/

大阪府知事登録旅行業 第2-2396号 (一社)日本旅行業協会正会員(JATA正会員) (総合旅行業務取扱管理者/山本 茂)

旅行業公正取引 総合(国内)旅行業務取扱管理者とは、お客さまの旅行を取り扱う業務所での取引に関する責任者です。
協議会 会員 この旅行契約に関してご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記の取扱管理者におたずねください。



ホーム > 県政情報 > 広報 > 県政eしんぶん(報道資料) > 2019年1月25日号 > 「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」の発足と、キックオフフォーラムの開催について



公開日:2019年1月25日

「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」の発足と、キックオフフォーラムの開催について

平成28年度に策定した「琵琶湖保全再生施策に関する計画」では、琵琶湖の保全再生と活用との好循環を推進することについて規定しています。

より多くの方に、琵琶湖との関わりを通じた気づきを得ていただくとともに、多彩な組織・団体間の交流の促進によって始まる新たなつながりを契機に、琵琶湖の保全再生と活用とが好循環を生みながら進むことをめざし、県では新たに、「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」を発足します。

琵琶湖を取り巻く企業や大学をはじめ、環境活動に取り組む市民団体など、多様な組織・団体が力を合わせ、琵琶湖の恵みを次世代へと受け継いでいくために、このネットワークに加盟いただける団体を募集していますのでお知らせします。

このネットワークの発足にあたり、多様な主体による活動事例の紹介や、関係者の交流の機会として、平成31年2月6日(水曜日)に、キックオフフォーラムを開催しますので、併せてお知らせします。

1.「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」キックオフフォーラム ～「活かす」と「守る」の好循環をめざして～

(1)日時

平成31年2月6日(水曜日) 14時30分～17時00分

(2)会場

滋賀県危機管理センター 1階 プレスセンター (大津市京町四丁目1-1)

(3)内容

「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」の趣旨説明

話題提供「保全のための地域資源活用事例:国立公園満喫プロジェクトについて」

- 講師:環境省自然環境局国立公園課国立公園利用推進室 加藤雅寛室長補佐

企業・団体等の琵琶湖を「守る・活かす」活動事例報告

- 株式会社コクヨ工業滋賀(企業連携によるヨシ保全等)
- サントリーフーズ株式会社/サントリー酒類株式会社(湖岸清掃・環境学習等)
- 立命館大学(学生によるオオバナミズキンバイ駆除等)
- 淡海を守る釣り人の会(釣り人等の連携による湖岸清掃等)

参加者交流会

(4)参加申込

所属団体・参加者名・代表者の連絡先(電話またはメール)をご記入の上、FAX(077-528-4847)またはメールで、滋賀県琵琶湖保全再生課までお申し込み願います。

2.「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」について

つながればできる、新しいこと。

「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」に入ませんか

私たちの宝であり、国民的資産でもある「琵琶湖」は、近畿圏1,450万人の暮らしを支える貴重な水源や、固有種を含めた多くの生き物が暮らす場であることはもちろん、漁業をはじめとする産業やさまざまな環境技術を生み出す舞台として、観光やレジャー、湖上スポーツのフィールドとして、環境学習や調査研究の場として、そして暮らしに癒しを与える存在として、多面的な価値を有しています。

より多くの方に、琵琶湖との関わりを通じた気づきを得ていただくとともに、多彩な組織・団体間の交流の促進によって始まる新たなつながりを契機として、琵琶湖の保全再生と活用とが好循環を生みながら進むことをめざし、県では新たに、「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」を発足します。

琵琶湖を取り巻く企業や大学をはじめ、環境活動に取り組む市民団体など、多様な組織・団体が力を合わせ、琵琶湖の恵みを次世代へと受け継いでいくために、ネットワークへのご参加をお待ちしています。

加盟いただける組織・団体(企業、大学、NPO等)を募集しています。

ネットワークがめざすもの

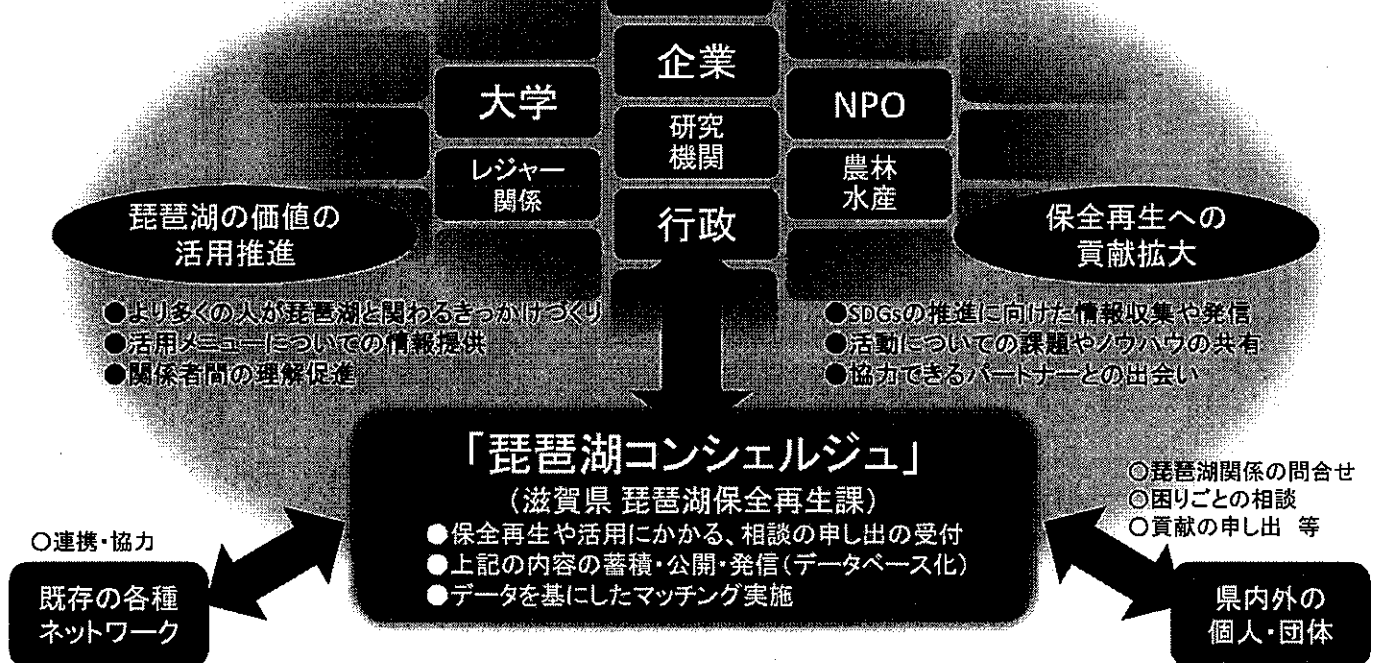
様々な形で「琵琶湖に関わる人」を増やすとともに、多様な主体間の連携や協働を進めることで、「保全再生と活用との好循環」を推進します。

「琵琶湖コンシェルジュ」がサポート

- ネットワークの事務局機能を担う「琵琶湖コンシェルジュ」を開設。加盟団体間での「何ができる?」「これを助けて!」といった情報共有やマッチングを進めるとともに、琵琶湖の保全再生や活用の推進にかかる相談窓口として、外部からの問い合わせ等を受け付け、ニーズの把握や情報の集約を進めます。

「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」

多様な主体間の連携・協働の推進



こんな皆さまをお待ちしています

■琵琶湖の保全や活用に関わっている組織・団体

地域の環境保全活動に取り組む企業や、学生たちの環境活動を支援する大学、環境保全活動に取り組むNPO、琵琶湖の恵みを活かした農林水産業を進める団体、レジャーや湖上スポーツを楽しむグループなど、琵琶湖に関わる多様な組織・団体を広く募集しています。

■「関心がある」だけでもOK

琵琶湖や環境には、何も関わっていないけれど…という組織・団体でも、琵琶湖への関心をお持ちいただければ、それだけで十分です。ネットワーク加盟団体との交流を通じて、自分たちなりの「琵琶湖の活かし方」や「琵琶湖のためにできること」を探してみませんか。

ネットワークでできること

社会貢献の発信 ・情報収集

企業のCSR活動や、事業を通じたCSV(共有価値の創造)の実践に向けたヒントが見つかります。琵琶湖に関わりながら、SDGsを推進しましょう。

琵琶湖と関わる きっかけづくり

福利厚生やボランティア休暇のメニューとして、琵琶湖を舞台としたレジャーや、保全再生への貢献活動を組み込んでみませんか。

他の団体の取組や 経験に学ぶ

お手本となる先進事例や、課題解決の参考になる工夫や失敗談まで。それぞれの経験や工夫を共有しながら、共に学びと成長を。

協力できる 組織を探す

琵琶湖への貢献に向け、共に力をあわせるパートナーを探しましょう。異業種・異分野に、助け合える仲間がいるかも。

琵琶湖の多彩な 関係者を知る

琵琶湖に集まる多様な関係者達は、何を考え、何に困っている？琵琶湖の将来に向け、関係者の信頼関係を築く糸口。

こんな取組を進めます

■加盟団体の情報発信を行います。

県のホームページ等にて、加盟団体の名称や活動概要について紹介します。また、こんな協力が可能だという申し出や、多くの方の参加を求める保全再生活動などについて「活用・貢献メニュー集」として取りまとめます。

■関係者がつながる交流会を開催します。

他の加盟団体との交流を通じて、助け合えるパートナーとの出会いや、異業種間のコラボレーションの実現、協働による課題解決等に貢献するための、交流の場を開催します。

■「琵琶湖コンシェルジュ」、始めます。

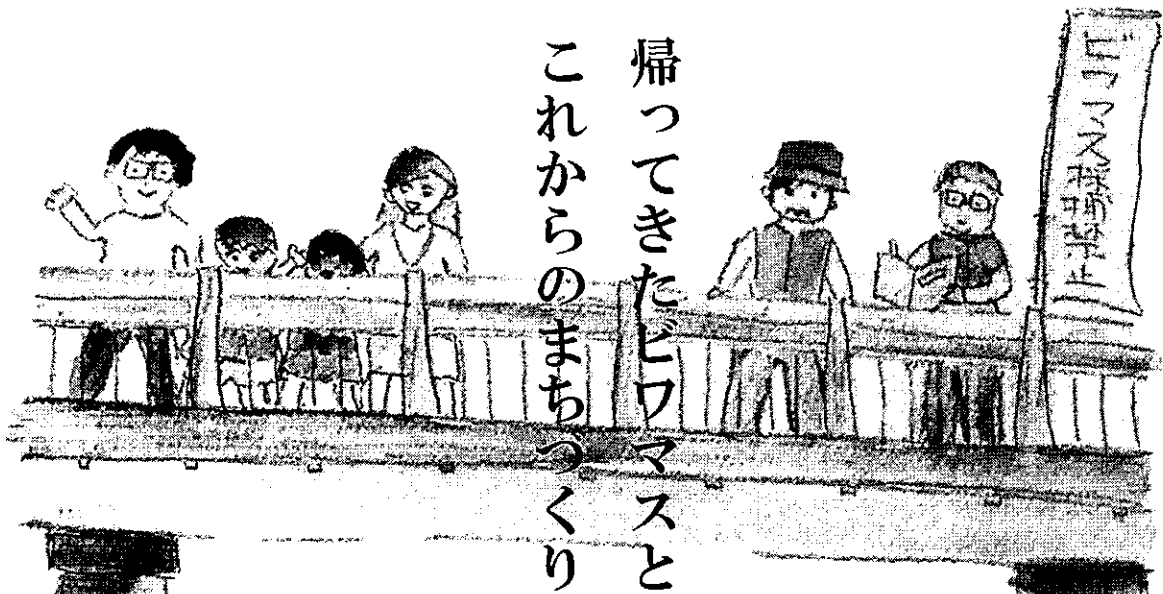
加盟団体の皆様からいただいた多彩な琵琶湖の情報や、行政各分野の情報を集約。県の琵琶湖保全再生課が、「琵琶湖コンシェルジュ」として各種の困りごとやご相談に対応する「琵琶湖の総合窓口」となります。

加盟のお申込は…

別紙の申込用紙および誓約書に必要事項を記入の上、FAX またはe-mailでお申込ください。(当課HPからもダウンロード可能です)

お問合せ・お申込み先：滋賀県琵琶湖保全再生課
TEL 077-528-3451 / FAX 077-528-4847 / E-mail biwako-cr@pref.shiga.lg.jp





帰ってきたピワマスと
これからのまちづくり

ピワマス フォーラム

2018-19 in 野洲



【とき】平成31年 **2月2日** (土) 13:30~16:00

【ところ】野洲図書館本館 ホール

みんなで力をあわせてピワマスを滋賀県・家棟川^{やまぼり}などに呼び戻そうとする私たちの取り組みについてたくさんの方々を知ってもらい、またさらに広げていくため、フォーラムを開催します！

【講演・報告】

ついにピワマスが魚道を遡上！ほか 地域からの報告

【ワークショップ】

わたしと環境の関わりを考える～環境的自叙伝～

【体験イベント】

ピワマス（あめのいお）ご飯の試食会

【全体意見交換】

ピワマスを戻したところからのまちづくり

入場無料
定員 100名
(要申込)



あめのいおご飯
試食あり！

主催：家棟川・童子川・中ノ池川にピワマスを戻すプロジェクト／野洲市／滋賀県

琵琶湖に流入する河川ではかつて、秋になるとビワマス（琵琶湖固有種でサケ科の魚類）が産卵のためにあちこちで遡上していました。しかし現在は、親魚の産卵や稚魚の生活のための環境が十分ではなく、その数が減少しています。

ふたたび多くのビワマスが遡上して産卵し、稚魚が琵琶湖に戻り、成長してまた遡上してくるような生態回廊の再生を目指して、野洲市を流れる家棟川では 2015 年度に NPO や自治会、企業、専門家、行政からなるプロジェクトを結成しました。これまでに産卵場の造成や魚道設置などの取り組みを行ってきましたが、2018 年度にはついにビワマスが魚道を遡上する姿が確認されました。地域の人たちが見守る中、数十年ぶりにビワマスが上流域に帰ってきました。

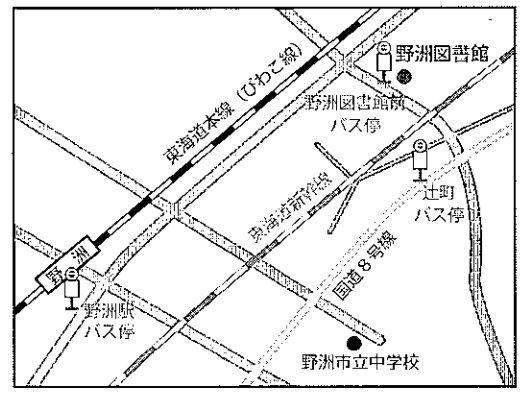
ビワマスが魚道を遡上したことは、野洲の歴史、またそこに住む人々にとって大きな意味を持っています。本フォーラムでは、野洲川の豊かな伏流水を活かしたまちの歴史、川で遊んだ幼少期の原体験、自然と暮らしの関わりの急速な変化などを踏まえ、ビワマスを活かしたこれからのまちづくりについて、参加者で話し合う機会にしたいと思います。

プログラム

- 13:30 開会挨拶
- 13:35 講演「ついにビワマスが魚道を遡上！～プロジェクトの成果とこれからのついて～」
佐藤祐一（琵琶湖環境科学研究センター 主任研究員）
- 13:55 ワークショップ「わたしと環境の関わりを考える～環境的自叙伝～」
永橋為介（立命館大学 教授）
- 14:50 体験イベント「ビワマス（あめのいお）ご飯の試食会」
- 15:20 全体意見交換「ビワマスを活かしたこれからのまちづくり」
(1) 報告1「川とビワマスの思い出」 岩井智恵子（野洲市議会議員）
(2) 報告2「中ノ池川の清掃活動について」 妓王まちづくり推進協議会
(3) 全体意見交換「ビワマスを活かしたこれからのまちづくり」
- 15:55 閉会挨拶


会場案内

野洲図書館本館 ホール（野洲市辻町 410）
 お車でお越しの場合：図書館または健康福祉センター（図書館向かい）の駐車場をご利用ください。
 公共交通でお越しの場合：JR 野洲駅よりバス（往路）
 近江鉄道バス「三井アウトレットパーク」行き
 「野洲駅」13:05 発 → 「辻町」より北 600m
 （復路）
 近江鉄道バス「野洲駅」行き
 「辻町」16:19 発 → 「野洲駅」
 コミュニティバス「おのりやす」三上コース左回り
 「野洲図書館前」16:31 発 → 「野洲駅」

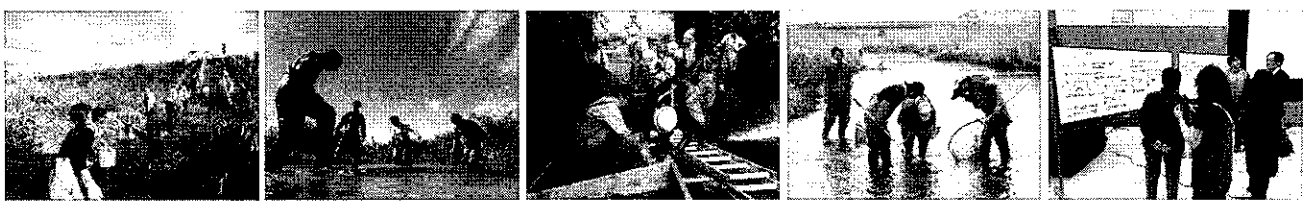


申込・問い合わせ先

野洲市役所 環境経済部 環境課（対馬・谷）
 〒520-2395 滋賀県野洲市小篠原 2100-1
 TEL 077-587-6003 FAX 077-587-3834
 E-mail kankyuu@city.yasu.lg.jp



本フォーラムは、琵琶湖流域で多様な主体がつながる場づくりを実施する「マザーレイクフォーラム」との連携事業として実施しています。



参加申込フォーム

氏名 _____ 住所（市町村まで） _____

所属 _____

連絡先（電話） _____ (E-mail) _____



ココロもカラダもポッカポカ♪とびっきりのおまつり!

さめがい

2019

2.9 → 2.10

10:00~15:00

入場料 大人500円

高校・大学生300円

中学生以下は無料

【当日は駐車料金は無料です】

又 まつり

会場: 滋賀県 醒井養鱒場

SHIGA PREP. SAMEGAI TROUT FARM
SINCE 1878

お問い合わせ: 0749-54-0301

ホームページ: <http://samegai.siga.jp/>



¥700

びわサーモン丼



びわサーモン

塩焼 ¥200



¥200

イワナ

やわらか煮



ニジマスフライ

2個 ¥100



無料 びわサーモンフェア

びわサーモン丼

びわサーモンのマリネ

びわサーモンの棒鮓

先着300名様に
抽選でどれかが
当たるよ!



主催: びわサーモン
振興協議会

無料



ピフマス
あら汁

無料 銀水 ルディック・ウォーク

公認指導員がご指導します

無料 エサ釣り場

入場料100円(エサ・サオ付き)

釣った魚は買取(100g=200円)

塩焼き代が当日は無料です!

無料 ルアー釣り場

爆釣放流! お楽しみに!

男性: 4000円・女性: 3000円・小学生: 2000円

塩焼き・フライの券付です

マス釣り体験

800円

当日、正面入場券売場
にて受付して下さい!

釣り時間
(各回20人)
11:00~
13:00~

予告なしに内容を変更する場合があります。



何度モリリース!!